

## 【解答例】

I

- (イ) A-3 B-6 C-8 D-9  
(ロ) E-0 [道中奉行] F-1 G-8 H-9  
(ハ) I-1 J-4 K-0 [三島通庸] L-8  
(ニ) M-2 N-7 O-8 P-4

II

- (イ) A-0 [保元] B-2 C-5 D-6  
(ロ) E-4 F-8 G-2 H-6  
(ハ) I-9 J-3 K-0 [嘉吉] L-7  
(ニ) M-4 N-2 O-1 P-3

III

- A-本朝通鑑 B-彰考 C-保科正之 D-閑谷 E-若衆  
F-談林 G-町人 H-浮世

IV

- 問1 沙石集 問2 来迎 問3 往生要集 問4 御霊会  
問5 早良親王 問6 福原京 問7 嗟峨 問8 慶滋保胤  
問9 白河  
問10 上皇が天皇を後見しながら政治の実権を握る院政が行われ、院庁から下される院庁下文や、上皇の命令を伝える院宣が国政一般に効力を持った。院政は、院などに寄進された膨大な荘園群や知行国からの収入に支えられた。(100字)

V

- 問1 (i)-黒田清隆 (ii)-薩摩藩 問2 フランス  
問3 工女(女工) 問4 内務省 問5 三井  
問6 殖産興業政策を推進した政府は、民間工業を近代化して貿易赤字を解消するために、外貨獲得産業であった製糸業の発展に力を入れた。そのため、工女養成を通して製糸の先進技術を各地の民間の製糸工場に普及させることで、生糸の生産拡大や品質改良をはかった。(120字)